

# スペリア便り

中高一貫生のための

スペリア *superior*

2019年9月号

2019.8.21 発行

残暑の候、みなさまご健勝のことと存じます。

さて、スペリアでは、夏期終盤に入り、夏期講習で応用・発展的な問題への取り組みを進めています。難問にもあたりますが、解法の理解と知識の補強をしっかりと行ってほしいと思います。

9月第1週は保護者のみなさまと懇談を行い、お子様の勉強のご様子と今後の予定についてお話をさせていただきます。

2学期前半は9月(16日)に「サピックスオープン」、10月(27日)に「トップレベル模試+論理力評価テスト」を行います。前者は5科目の力試し、後者は大学入試に向けた思考力・記述力を測る模試です。サピックスオープンの対策とフォローは通常授業の中で、トップレベル模試は別枠で授業を行います。

このように、9~10月は夏期からの流れで、応用・実践力を高める指導を行います。何よりも、難問に対しても抵抗なく、積極的に取り組む姿勢を身につけてほしいと思っています。

2学期からもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 9~10月の予定

- 8月29日(木) 補習日(~31)
- 9月2日(月) 9月期開始(~10/2)
  - ・夏期学習結果配布(~7)
- 5日(木) 保護者懇談(~7)
- 11日(水) 生徒面談(~13)
- 16日(月・祝) サピックスオープン
  - ※右に詳細を示しましたので、ご確認願います。
- 26日(木) 休講日(~10/2)
  - ※この間、通常授業はありません。
- 10月3日(木) 10月期開始(~27)
  - 定期テスト対策授業期間(~23)
- 19日(土) トップレベル模試対策授業
  - 13:00~15:50(50分×3：国語・数学・英語)
- 24日(木) 補習日(~26) ※年間当初の予定(10/3~5)を変更しています。
- 27日(日) トップレベル模試+論理力評価テスト
  - 9:00 開場 9:30~15:00
- 28日(月) 11月期開始(~11/20)

### 保護者懇談(9/5~7)

- ・定期テストや夏期の学習の結果などをもとに、今年度3回目の保護者懇談を行います
- ・詳しい案内は各教室より後日配布します

### 生徒面談(9/11~13)

- ・定期テストや夏期の学習の結果などをもとに、今年度3回目の生徒面談を行います
- ・2学期以降の学習の仕方について個々にアドバイスをを行います

### サピックスオープン(9/16)

夏期までの学習の力試しとして下の予定で行いますので、当日の受験をよろしくお願ひします。

<実施日>

9月16日(月・祝) ※9:30開場

<会場>

スペリア岡山校(中1・2)、スペリア茶屋町校(中1)

<時間割>

10:00~10:50(国語) 11:00~11:50(数学) 12:00~12:50(英語)

12:50~13:20(休憩/昼食) 13:20~14:10(理科) 14:20~15:10(社会)

<結果>

10月2日(水)以降、成績表をお渡しします。

### 9月の休講日(9/26~10/2)

この間は通受授業はありませんが、教室によって補習や特別授業を行う場合がありますので、各教室での予定を確認してください。

### 定期テスト対策授業(10/3~23)

10月中下旬に実施される定期テストに向けて、復習・応用実践練習を行います。ふだん受講していない映像授業の科目をこの期間だけ受講することもできます(費用は10月期または11月の費用として後の請求させていただきます)。

学校のテストの予定に合わせて、テスト直前の授業日時は通常の授業とは異なることがあります。対策授業の予定は9月にお渡しします。

### トップレベル模試対策授業(10/19)

10/27(日)に行う「トップレベル模試」の対策授業です。国語・数学・英語の思考力・記述力に重点を置いた授業で本番に向けての準備をします。

## 効果的な暗記法

国語の漢字語句、英語の単語連語、理科・社会の重要事項をおぼえることに苦労している人は多いと思います。

おぼえるべきことの量の多さと時間のなさを克服するためには、「効果的な」暗記法を各自で身につける必要があります。

下に示すのは、受験勉強の指導書や記事で共通して言われていることをまとめたものです。できそうなところから自分の勉強法に取り入れてみてはどうでしょうか。

### ①「音読」を基本にする

- 書いて覚えるという方法は費やした時間の割に効果がない（「書く」という手の作業だけになりがちで、それを記憶するというところにいきにくい）
- 英単語に限らず、理科・社会の重要事項にしても、「音読」が視覚・聴覚を刺激して記憶に残りやすい
- 漢字などは実際に書くよりも、手の動作だけで形をイメージするだけでも効果はある

### ②時間よりも回数

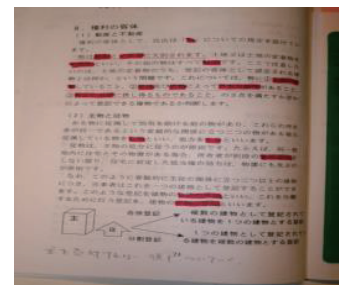
- 1回に時間をかけるのではなく、同じことを何回もくり返しておぼえるようにする
- いろいろな教材に手を出すのではなく、1冊を何回もくり返しやるのがよい（ひとつの教材を最低7回程度はくり返す）
- 英単語なら、ひとつひとつを思い出そうとするのではなく、ひたすらにくり返し単語帳を読むようにする（1つの単語に目を通す時間は1秒程度でもよい）

### ③達成感を感じる工夫

- おぼえたことを消していった、「これだけおぼえられたんだ」、「後これだけおぼえればいいんだ」というふうに達成感とモチベーションを高める工夫をする
- 完全におぼえられた=◎、ほぼおぼえられた=○、十分におぼえられていない=△、おぼえられていない=×と印をつけるなどして、×→△→○という順序で重点を置いておぼえていく（完全におぼえられたものには時間をとらない）

### ④おぼえる時間に注意

- 眠る直前に暗記物に取り組むと、睡眠中に脳の中が整理されて記憶に残りやすい
- 机に向かって暗記物に取り組むよりも、通学中や休み時間など、ちょっとした時間のすき間を使ってやるようにする



## 進学情報—高等学校の学習指導要領改訂にともなう新科目について

高等学校の学習指導要領の改訂は2019年度から移行期間が始まり、2022年度の高1（現小6）から完全実施となります。

新しい学習指導要領では「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「協働性」が育成すべき学力の3つの柱とされています。

この趣旨のもと、学校の指導内容・入試のしくみも大きく変わりますが、高校では各教科の構成や内容が変わります。

下にその概略をまとめました。現中1・2のみなさんにとっても、各科目の指導で重視される点や新しい大学入試の傾向を考えるうえでも参考になると思います。

### ○国語

- ・必修科目…現代の国語、言語文化
- ・選択科目…論理国語、文学国語、国語表現、古典探求
- ・備考…「現代の国語」は実社会で必要な国語、「言語文化」は上代から近現代までの文学作品について学ぶ

### ○地理歴史

- ・必修科目…地理総合、歴史総合
- ・選択科目…地理探求、日本史探求、世界史探求
- ・備考…「地理総合」は地図や地理情報でとらえられる現代社会、「歴史総合」は世界と日本を分けずに近現代に特化した歴史を学ぶ

### ○公民

- ・必修科目…公共
- ・選択科目…倫理、政治・経済
- ・備考…「現代社会」が廃止され、「公共」で社会の仕組みを具体的な事例と関連づけて学ぶ

### ○数学

- ・必修科目…数学Ⅰ
- ・選択科目…数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
- ・備考…「数学C」では、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面、数学的表現の工夫について学ぶ

### ○理科

- ・科目…科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学
- ・必修科目…「科学と人間生活」を含む2科目、または、「基礎」を付した3科目
- ・備考…「科学と人間生活」は自然と人間生活および科学技術の役割について学ぶ

### ○外国語

- ・必修科目…英語コミュニケーションⅠ
- ・選択科目…英語コミュニケーションⅡ/Ⅲ、論理・表現Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ
- ・備考…「コミュニケーション」は4技能、「論理・表現」は「書く・話す」を重視